

園だより

第6号（平成30年3月発行）
文責：一新幼稚園長 山岡 喜美子

「桜の花と一緒に食べよう」



前号でお知らせした桜の木は、この1ヶ月の間に花が終わってしまいました。満開時には、保護者の方が「わあ、きれい。」「いい香りですね。」と話し、地域の方もしばし足をとめて眺めておられる姿がありました。

ある日、年長組が花見がてら弁当を食べました。桜の木の下にしているとたくさんのハチがやってきて、忙しそうに飛び回っています。子どもたちがハチがいっぱいいるから困っていることを話しにきたので、「サクランボのためにハチが頑張っているね。」と返しておきました。その後、ふじ組は離れた場所で食べることにしましたが、食事を早く済ませた子どもたちがやってきて、「今年もハチがいっぱい来てくれたんだね。」「たくさん来てくれたから、よかった。」と嬉しそうに話してくれました。

子どもたちは、これまでこの木からサクランボを収穫してきました。普段は、刺される恐怖からハチのことを敬遠していますが、「ハチの役目」と、先生と一緒に収穫して食べたことがつながり、ハチを身近に感じ、感謝の気持ちを伝えにきました。

子どもたちは、自然と直接かかわることによって心が安らぎ、豊かな感情や好奇心、思考力、表現力の基礎が培われていきます。幼稚園で同じ経験を繰り返す中で、子どもたちが新しい気づきや発見と出合うよう、かかわりを大事にしてきました。ご家庭でも、「春の自然」を、五感を通してたっぷり楽しんではいかがでしょうか。（ご存知でしたか。前号で紹介した緑の小鳥は、メジロでした。）

おわかれ遠足、気持ちがよかったですね。

年度末、年長組が修了に向かって準備を始めるころ、お別れ遠足に行きます。二の丸公園での遠足は、熊本市立幼稚園の定番です。（お見知り遠足の時には、慶徳小学校も来ていましたね。）ですから、遠足日が重ならないように他の園と情報交換をして、実施しています。

お別れ遠足の目的は2つ。親子同士が別れを惜しみながら、楽しいひとときをすごすことと、春の風や日の光を感じながら、広々とした場所で体を動かす気持ちよさを味わうことです。

どんどん体操
片足バランスもできるよ。



♪なべなべそこぬけ
「みんな抜けられるかな。」



追いかけて玉入れ
「先生、待って〜。」



♪誕生月の仲間・別れのワルツ
友達のお母さんと踊ったよ。



当日は、天気にも恵まれて、参加者全員、体を十分に動かすことができたようです。まず、整列して、集団で公共の施設を使用するときの約束をし、体操「どんどん体操」には、様々な運動機能の発達を促す動きが入っています。特に、スキップの場面では、初めは年齢が低ければ低いほどスキップに苦勞する子どもが多くいました。年長児さえも、ツーステップは上手なのに、スキップのリズムを体でとろうとするとなかなかうまくいかない姿がみられました。そこで、就学を控えた年長組では全員できることを目標に練習して、遠足に臨みました。片足バランス（左上写真）では、子どもたちの後方で、お母さんたちが長い足をスーッと伸ばして立つ姿が美しかったです。

ゲームは、猛獣狩り・貨物列車と進んでいきました。以前は、クラスごとに年齢に応じたゲームを順に行っていましたが、現在はクラスの枠をなくして誰とでも触れ合えるように、年少・年中・年長の混合チームを作り、チームメンバーが協力してゲームを楽しめるようにしています。お家の方々のコミュニケーション力により、どのチームも和気あいあいと楽しんでおられました。この遠足では、「誕生月の仲間」と「別れのワルツ」の2曲を踊ります。特に、「別れのワルツ」は、ステップがやや複雑なため、子どもたちも口ずさみながら踊ります。おいしい弁当の準備やお父さんの参加、おばあちゃんのご協力により、すてきな思い出ができました。ありがとうございました。

♪あかりをつけましょ、ぼんぼりに！

各学級で「ひな人形」ができあがり、3月2日に「一新幼稚園ひな祭り会」をしました。まず初めに、音楽サークル「マミーズクワイヤー」の演奏がありました。年長組が運動会で表現した時の歌や様々な楽器の音色を聴かせてくださった後、園歌を一緒に歌うことができ、子どもたちも満足そうでした。

会場が変わり、子どもたちが再度集って、「ひな祭り会」が始まりました。ひな祭りの由来や各クラスのひな人形の紹介（工夫したところ）を聞いた後、「うれしいひなまつり」を歌うと、お待ちかねのひなあられと、白酒（カルピス）が配られました。ひなあられの色に、赤・緑・白があるわけを聞いて、いただきました。食べながら、友達とひなあられの色について話し合っていました。食後は、ひな人形の鑑賞もしました。



各学級で作った「ひな人形」の勢揃い



マミーズクワイヤーの
"最終公演、"



ひなあられも白酒（カルピス）も、おいしーい！



「みんないろいろ考えて作ってるね。」

幼年消防クラブ・交通安全一新クラブが修了しました。贈呈式もすみました。



幼稚園では、地域の方や関係機関と連携し、命を守る訓練に取り組んできました。年長になると、さらに命を守る態度が身につくように、クラブを結成して様々な方法で学んできました。年度末は、どの園でもクラブの解散式があり、修了した証をいただきます。

本園でも、日頃よりお世話になっている後援会交通班、交通指導員、交番所、消防署及び一新校区消防団の方々の立ち会いのもと、解散式を行いました。特に、交通班の方々には、立派な証書を準備していただき、お世話になりました。

また、後援会総会にて報告しましたように、肥後銀行と SAKODA が連携し、「学び舎応援私募債」事業の一環として、熊本市立幼稚園にプレゼント（8色ペン）をいただきました。8園を代表して、ふじ組が贈呈式に参加しました。

沢山の報道陣に囲まれての贈呈式でしたが、SAKODA 社長や肥後銀行の方にきちんとお礼を述べてもらいました。贈呈が終わると、マスコットキャラクター「ゴンティくん」が登場し、みんな大喜び。握手をしてもらい、ゴンティくんの名刺をもらった後、報道記者より「何をもらいましたか？」の質問に、声をそろえて「名刺。」と答えていました。いただいた8色ペンは何にでも描くことができ、描画活動が豊かになるペンです。子どもたちの成長を応援して贈られたことに感謝し、大事に使いましょう。



まもなく、別れの時がやってくるけれど、次の出会いを楽しみに待ちましょ



弁当終わりの日、全学年で弁当を食べました。どの子どもも自分の弁当を友達や先生に披露し、「おいしいなあ。」と言いながら味わっていました。

いよいよ、修了式を迎えます。在園児のお祝いも準備完了です。お手伝いをしてくださる方々の打合せもできました。

年長児が去ると、次は終業式です。転出する友達との別れも待っています。別れは出会いの始まりでもあります。次の出会いに期待し、幼稚園はしばらくお休みとなります。一年間、お世話になりました。